経済同志会シープクラブ会報誌　２０１５（平成２７）年　２月号

羊たちのつぶやき

発行：経済同志会シープクラブ
編集・制作：チームつぶやき
山田繁生　ＡＫＫＯ　原田良太　渡部誠　森澤秀司
TEL 23-9401　FAX 23-9405
http://www.sheep-club.jp
E-MAIL:info@sheep-club.jp

例会報告　慶祝例会

「かけまくもかしこき　いざなぎのおおかみ」と祝詞が奏上され、２０１５年の経済同志会シープクラブの活動が始まった。

昨年までのアイトワの白岳神社から、ＪＡ会館での須佐神社の神職の祝詞が、微妙に違うのだと言う事を感じながら、神妙に拍手を打つ今年唯一の対象者である、クリスチャンの豊島君の厄入り払いが終わり、慶祝例会に。

いかにも牟田会長らしい年頭の挨拶から始まり、平成２６年度前半、最高出席会員がまさかの須川君、と言う事にどよめきが起きました。

その後、和やかに宴会に突入。今年初めて会う人と挨拶を交わしたり、美味しい料理、酒に舌鼓を打つ多くの会員の中に、酒も飲まず、若干緊張気味の集団が。

司会の角田君の紹介でついにベールを脱いだ噂の「クレイジー・ムタ・バンド」登場！チューリップの「心の旅」を皮切りに７０年代のヒット曲３曲！まさに当時、高校生で青春ど真ん中の私、思わず興奮してしまいました。本人たちは演奏にもしかしたら、音が外れた、リズムがずれたと言う不満もあったかもしれませんが、聴いているほうは酒も入っているしみんな、大歓声でした。何より、まだ生まれる前の曲を弾く、当日の主役、豊島君に拍手！再演が期待されます。

久しぶりのメーメーボックスも、メーメーボックスの顔でもある初代の司会者でもある野口さんの軽妙なリードで盛り上がりました。が、そろそろ、後継者育成も必要かも。もちろん、当分、野口さんがどうだこうだとはなりそうもないので、喫緊の課題ではないけどね。ただ、あれを経験する事は一つの修練。自ら手を上げ、チャレンジする勇者が求められています！か？

いよいよ締め間近、再び「クレイジー・ムタ・バント」がフューチャリングキミヤス・キムラでアリスの「今はもう誰も」を熱唱！歌詞もうろ覚えながら、堂々としたパフォーマンスで会場を盛り上げる４代目会長。さすがでした。ちなみに２次会でも主役は彼でした。

年初恒例の慶祝例会、なかなかの盛況でした。

例会アトラクションで「クレイジー・ムタ・バンド」が初お披露目。昭和の名曲を熱演しました。やはり音楽は盛り上がりますね。

メェメェBoxに野口さんの名調子が復活しました。メンバーのさまざまなエピソードを紹介して会場を沸かせました。

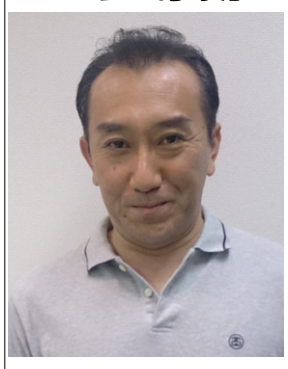
次回例会は…「おとこのワイルドクッキング」

３月１３日(金)１８時
古民家「海からの風」

昔々人は、自然の崖の洞窟で暮らしていた。そこは、外敵から身を守るには絶好の場だったし、景色が良かった。鹿や猪の行動が手に取るように読みとれたので、狩猟の戦略戦術を練るのにも好都合だった。夏は洞窟の前で焚き火をし、そこをキッチンにしていた。冬は洞窟の中に炉を造り、そこで火を燃やした。洞窟は、焚き火で暖かな空間だった。昔々の生活に思いを馳せよう。火をつける道具と木とナイフと自然があれば、どこでも生きていける。ワイルドな男に戻ってみないかい。

山口専務'S VOICE

「これは貴方の物ですか？」



２００８年の北京オリンピック前…
ある朝、○○工業の社長から電話があった、

「山口くぅ～んぅ。うちの会社のアルミ門扉とね、エアコンの室外機のなかとさ～、とっそっちに来たら教えて～、とっ捕まえるから～。ハァ…」思わず大爆笑してしまった。失礼。

当時は、金属くずの価格が異常な値上がりをみせ、金属盗難事故が多発した。資材置き場から足場管材、電線、重機。街からは公園のチェーン、マンホールの蓋、町内のゴミ集積場から…。大胆な奴は、廃路線のレール、ガードレール、社員が勤め先の…。

「軽トラック部隊」や「無人の廃家電置き場」が一斉に出来たのも此の頃である。

今は、鉄・非鉄の価格が当時の約三分の一程になったが。盗難事故はいまだに後を絶たない。

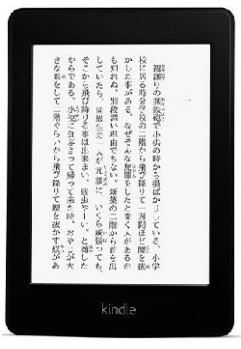
皆様、「エアコン室外機盗難」は特にご注意を。それと、人通りの無い場所に在る今流行りの、「民間の太陽光発電設備」くれぐれもお気を付けくださいませ。

こだわりの一冊・一曲

キンドルで読書する

山田　繁生

キンドルで読書する　山田繁生
役員会後の懇親会で海田さんが「僕の出張での秘密兵器」と称してアマゾンのキンドルを取り出した。３０冊以上をダウンロードして読んでいるとのこと。読書保守派の中田さんは、「それは邪道だ。本は紙に限る。」と反発していた。
僕も電子書籍利用歴は長くて、ソニー「リーダー」とキンドルを愛用している。
発売当初キンドルは「本の黒船」と呼ばれ、このままでは本は淘汰されるとの不安も懸念された。しかし、実際はそうはならずに上手く棲み分けができている。使っていくなかでメリット、デメリットもわかってきた。
メリットは何といっても持ち運びが楽なことだ。海外旅行や長期出張の際、「飛行機の中で読む本がなくなったらどうしよう」とか「持っていく本はこれで足りるだろうか」などの不安とは一切無縁である。ほとんど無限に本を収容できるからだ。青空文庫などで著作権のきれた作家の作品は無料で読み放題だ。（吉川英治の宮本武蔵、三国志、太平記があれば半年は暇をつぶせる）。スタバやタリーズなどのおしゃれな場所で読書を楽しみたいと思っても照明が暗いので本の文字は読みづらい。しかし、キンドルは印面の明暗や印字の大小を調整できるので老眼で苦しむ中高年世代にも優しい。老人ホームでキンドルを紹介したら好評を博したとの記事も読んだことがある。若者向けのデバイスと思いきや、意外とシニア世代にも便利なのかもしれない。
一方でデメリットは、読書の進捗状況がわかりにくい点だ。あと何ページ残っているのか掴みにくい。デジタル表示はあるのだがフィジカル感が伴わない。本の前に戻って確かめる作業も一苦労だ。ポストイット機能もついているがなかなか使いこなせない。



デジタル化される作品の少なさも致命的だ。（村上春樹はキンドルでは読めない）。本の装丁や質感の手触り、紙の匂いを楽しめない。読書体験とはただ目で読むだけではなく五感すべてを働かせる行為だと痛感する。電子書籍の向き不向きを理解して上手く使い分けることが大事だと思う。

委員会報告

◆総務親睦委員会

総務委員会は２月２７日(金)に新年会を兼ねて行います。３月例会の話し合いと、家族会、慶祝例会とがんばっていただいたご褒美にたっぷり飲んで騒いで楽しみます！

◆福祉とグルメ委員会

上半期皆勤者は須川君でした。後半も期待してますよ。

２月の委員会はランチ委員会と題して事務局にて開催しました。１９日開催の「職場のメンタルヘルス対策」の内容について話し合いをしました。その後お昼を食べながら意見交換をして終わりました。事務局の駐車場が狭いことから車がぎゅうぎゅう詰めとなり、集まりやすい事務局にするにはどうしたらよいか等の意見も出ていました。

◆佐世保ユニーカル委員会

２月「ディベート例会」に向けて保存派、削除派に分かれて委員会を行いました。両チームとも、個性的で練られた議論が展開されました。また、メンバーからも色々なアドバイスが出て、議論に深みが加わりました。今日の本番ではすばらしい議論をお見せいたします。

佐世保の小中学生、一流演奏家からレッスン

須川さんが幹事を務める団体が、市内小中学生の管楽器の技術を高めてもらおうと一流の音楽家を招き講習会がありました。

佐世保の小中学生

演奏家からレッスン

佐世保市内の小中学校の吹奏楽部員が、一流演奏家の指導を受ける合同管楽器講習会が15日、市立祇園中（祇園町）であり、児童生徒107人が演奏の基礎を学んだ。

学校の枠を超えて交流しながら基本的な技術力を身に付けてもらおうと、市内で音楽活動を続ける有志でつくる「ジュニア アライアンス」（須川憲司幹事）が2013年から開催。県内外から12人の講師を招き、8校の児童生徒が参加した。

一流演奏家からフルートの指導を受ける生徒
―佐世保市立祇園中

クラリネットやトランペット、ホルンなどの楽器ごとに分かれてレッスン。各教室で講師が、息の吐き方や楽器を持つときの姿勢、なめらかな音の出し方などを丁寧に指導していた。

フルート担当の市立広田中2年、松添咲樹さん(14)は「自分の音を聴くことの大切さや正しい音程の取り方が分かった。学んだことを生かして新入部員にも分かりやすく教えたい」と話した。（永江倫子）

編集後記

飛行機の席でいつも若い女性と隣り合わせるという幸運な友人がいる。チケットを買う際に「隣に誰が座るなんて気にしない」ようにすれば、ほぼ確実にその幸運をゲットできるとのこと。さっそくチケット購入の際に試してみた。「飛行機の中では宮城谷昌光の新刊小説を読むぞ」とそれだけを考えてそれだけしか考えずに買った。しかし、隣席には大島渚似の頑固そうな老人が座っていて「今の若者はなっとらん」などとしきりに話しかけてくる。本など読む気は失せ、到着するまで延々と相槌を打つはめになるのだった。（繁）

今月は娘の受験の付添いで色々な土地に行きました。朝に送り届けると夕方までは待ち時間。見知らぬ街を歩いたり、図書館に入って本を読んだり。日常の喧騒を離れ、静かな時間を過ごすことができた。（Ａ）

出張で福岡→東京→京都→香川→徳島→高知と回ってきました。今回初の高知入り。「高知竜馬マラソン」の開催日と重なり宿が取れず、駆け足の観光に。しかし、桂浜やひろめ市場等の主要なスポットは回ることができました。今回高知に行ったことで、国内で行ったことのない県は茨城と群馬のみです。この二県を制覇したら次は初の海外旅行を検討してみたいと思います。（良）